

問 A12

P 50

以下はデータの管理に関する説明である。【誤っているもの】を選びなさい。

選択肢

- 1 . データを保存する際に、複数の記憶装置に同時に書き込み、データを二重化する方法をミラーリングという。
- 2 . 1GBのデータは、圧縮しない限りCD-ROM1枚にバックアップできない。
- 3 . フロッピーディスクは湿気に弱いので保存場所に注意しなければならない。
- 4 . DVD-Rディスクは、磁気を近づけるとデータを破損する。
- 5 . データを複数ユーザで共有する場合は、パーミッションを検討しなければならない。

答え 4

解説

ミラーリング：

万一のデータ損失などに備えるための、データ複製方法の1つ。たとえばハードディスクなどの外部記憶装置にデータを記録するときに、これを複数の記憶装置に同時に書き込むようにすることで、データを二重化する方法をミラーリングと呼ぶ。

参考用語 **RAID** Redundant Array of Independent (もとは Inexpensive) Disks の略。

複数のハードディスクを並べて1台のディスクのように使用し、信頼性や処理速度を高める方法。ディスクアレイともいう。RAID0 から RAID5 までの6種類がある。(1) RAID0 はデータをディスクアレイ内の複数のハードディスクに分割することにより読み書きの速度向上を図る。(2) RAID1 は2台のハードディスクに同じデータを記録して、データの安全性を高める。ミラーリングやデュプレキシングがこれにあたる。(3) RAID2 は記録用のハードディスク以外に1台または数台のハードディスクをエラー訂正用にする。(4) RAID3 はディスクアレイ内の1台をエラー訂正のためのパリティ記録用とする。(5) RAID4 は RAID3 よりデータ分割の単位が大きい。(6) RAID5 はパリティを書き込むドライブを決めず、ディスクアレイ内の全ドライブに分散する

記録媒体

CD-ROM	CDを使ったコンピュータ用の読み出し専用記憶装置。容量は、最大700MBである。
DVD-R	片面4.7Gbytes
DVD-RW	片面4.7Gbytes
DVD-ROM	片面一層： 4.7Gbytes 片面二層： 8.5Gbytes 両面一層： 9.4Gbytes 両面二層： 17Gbytes
DVD-RAM	読み書き・消去のいずれも可能な最大容量は片面4.7GBである。
DVD+RW	片面4.7Gbytes (両面9.4Gbytes)
DVD+R	片面4.7Gbytes (両面9.4Gbytes) である。

パーミッション

UNIXのファイルの保護モード。読み込み、書き込み、実行の3種類のパーミッションが、ファイルの所有者、グループユーザ、その他のユーザのそれぞれに対して設定される。「読み込み」「書き込み」「実行」の権限を与えること。

Windows NT/2000/XPシステムにおけるアクセス権をパーミッションと呼ぶことはあまりない。